

長野高専国際交流センターは、国際的に活躍する人材の育成を目的としています。  
グローバル化に伴い、アジア諸国や北米の教育機関との交流を通じ、学生・教職員の国際的な経験の涵養をめざすとともに、世界へ挑戦してゆく学生たちのサポートを行っています。

長野高専の  
国際交流  
活動

2024年度は前年度に引き続き、7か国での海外研修を実施し、60名の学生が参加しました。  
高専生の海外活動支援事業を活用し、派遣されたほぼすべての学生に支援金(5万円~20万円/人)を支給することができました。  
また海外からの受け入れについては、新たに協定を締結したサスカチュワン・ポリテクニクの学生をはじめ、協定校などから60名ほどの学生が来校しました。  
2025年度も留学生の受け入れ、本校学生の海外研修を実施予定です。ぜひご参加ください。※海外研修の支援金については、全学生が対象となります

【令和6年度実績】

2024年度実施  
派遣プログラム

- ・NAIT(カナダ) 16名
- ・リパブリック・ポリテクニク(シンガポール) 12名
- ・香港IVE(香港) 12名
- ・ダナン工科大学(ベトナム) 6名
- ・パオヴィエット日本語教育センター(ベトナム) 4名
- ・日特建設(インドネシア) 3名
- ・環境省(カンボジア) 3名
- ・学会参加、スラナリテクニカルカレッジ(タイ) 4名
- ・タイ日ICTフェア(タイ) 5名

2024年度実施  
受け入れプログラム

- ・4月(1日) 大安高級工業職業学校(台湾) 30名
- ・5月(1週間) 香港IVE(香港) 9名
- ・6月(2か月) タマサート大学(タイ) 2名
- ・7月(2週間) スラナリテクニカルカレッジ(タイ) 9名
- ・10月(5か月) リパブリック・ポリテクニク(シンガポール) 3名
- ・2月(2週間) サスカチュワン・ポリテクニク(カナダ) 7名

[https://www.nagano-nct.ac.jp/hubfs/guide/overseas-training\\_R6.pdf](https://www.nagano-nct.ac.jp/hubfs/guide/overseas-training_R6.pdf)



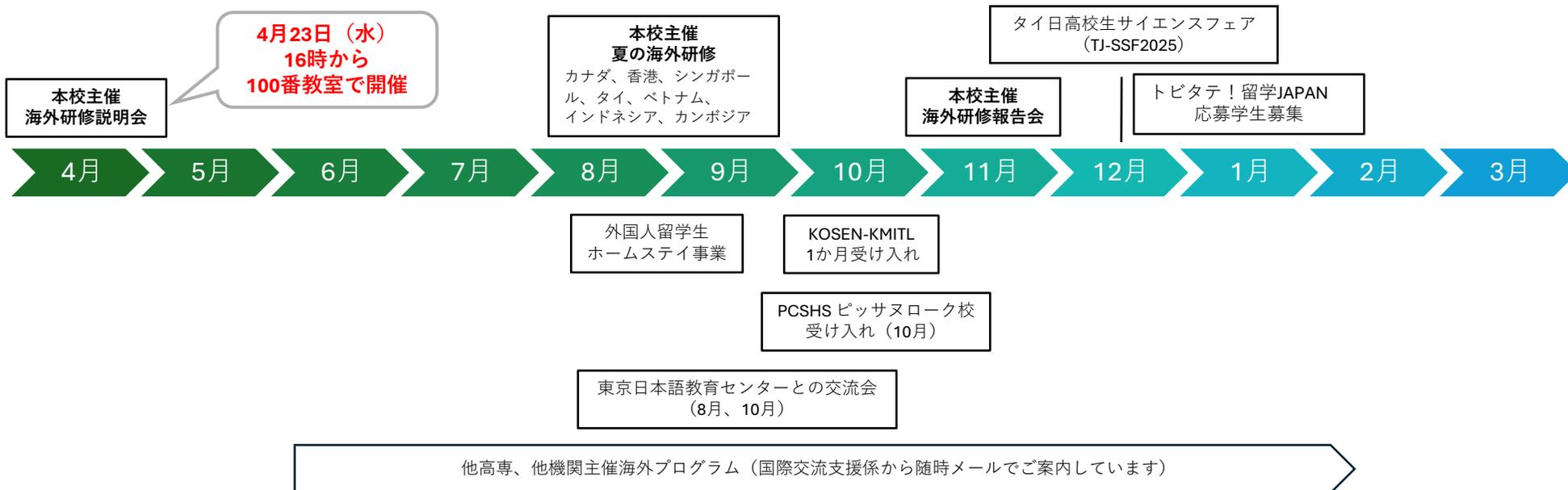
海外研修の詳細はこちら  
からご覧ください。

令和7年度の海外研修希望アンケートを実施中です!  
※申込とは関係ありません



<https://forms.gle/RQCjgz9fXiJV5tQ8>

■ 令和7(2025)年度 国際交流の予定



# 令和6(2024)年度 参加学生からの「声」

## 3MR2 向山幸佑さん

私がカナダ研修について知ったのは、部活の先輩から**カナダ**研修のお話を聞いた時でした。カナダでは美味しいものがたくさん食べられるとか、日本には見られない、体験できないものがあるとか、気候や生活が日本とは異なるとか、そういったお話を聞いて興味が湧き、カナダ研修に参加しました。

今回の研修では、内陸部のエドモントンという都市に2週間滞在しました。そしてNAITという、いわばカナダ版高専に行って授業に参加したり、留学生の歓迎パーティーに飛び入り参加させてもらったり、日本について英語でプレゼンをしたりしました。これが今回の研修のメインイベントでした。



もちろんそれだけではありません。電動スクーターでエドモントンを回ったり、古い街並みや博物館、天然ガスの管理施設を見学したり、北米最大級のショッピングモールで遊んだりしました。また、美味しいものもたくさん食べました。ガスの管理会社で食べたピザがとてもおいしくて印象的でした。

私はカナダで現地の人とやりとりできるか心配でしたが、実際に行ってみると思ったよりも現地の人と話すこと

ができ、これがカナダ研修で一番嬉しかったです。とはいえ、会話が聞き取れない時やどう表現すればいいかわからない時もあり、それが悔しかったです。

今回のカナダ研修では自分の英語の能力で足りないものを見つけることができ、今後の英語の学習のモチベーションを大きく上げる良い機会になりました。私はこのカナダ研修に参加する意義が大いにあったと思います。

## 3IE1 黒崎陽暉さん

僕は夏休みの一週間、**香港**へ海外研修に行きました。海外研修に参加しようと思った理由は、語学学習のいい刺激になると考えたからです。また、僕は今年、国際寮で生活をしており、5月に現地の学生と生活や観光をした経験があったため、行き先は香港に決めました。

香港研修では、IVEという学校で研修しました。IVEでは研修として、空港オペレーションセンターなどの施設を見学、ワークショップや実習、現地の学生と交流などをしました。また、企業の見学などもしました。

香港研修では観光もたくさんしました。香港は見上げるほどの高層ビルがたくさん並んでいて驚きました。



## 4C 中島慶乃さん

私は、夏休みに2週間の海外研修で**シンガポール**に行きました。時差の影響が少なく、治安もいいということで、初めての海外にふさわしいと考え、シンガポールを選びました。平日はRPの学生と一緒にプロジェクトを行ったり、日本の文化を用いて交流したりしました。休日はRPの学生と一緒に観光をしに行ったり、日本の学生だけで外を出歩くこともありました。



授業中や現地の学生とのコミュニケーションは全て英語で、初めは不安でしたが、話してみると中学生レベルの語彙しかなくても会話は成り立ちました。英語力よりも、「会話をしたい」という気持ちの方が大事だと思いました。



また食事面でも、シンガポールには現地特有の食事だけでなく、日本のお店もたくさんあるため、シンガポール料理を楽しみながらも日本料理も味わえて安心でした。

苦勞したこととしては、買い物の会計をする時に、店員さんの英語がききとれず、困ってしまったことがありました。でも日本人だとわかるとみんな微笑ましそうに優しく接してくれます。とにかく日本人に優しい国でした。

この研修を通して、学年を超えた縦のつながりができたことで、進路の相談相手ことができました。また、シンガポール人の友達もできて、自分の英語力に自信がつかしました。視野も広がり、未知の世界に飛び込んでも意外となんとかなるもんだという経験ができたのは、私の人生において大きな変化になりました。



自由時には現地の学生と、夜景を見に行ったり、ご飯を食べに行ったりしました。香港はどこでも地下鉄で行くことができるので、一日でたくさんの観光地を巡ることができました。

僕は、今回の研修を通してさらに語学学習を頑張ろうと思いました。国内にいと、本当に英語は大切なのだろうか？と疑問に思うこともあったけれど、実際に海外に行ったことで英語の大切さを実感しました。少しでも海外研修に興味のある人は、必ず良い経験

になると思うので参加してみることをおすすめします。

研修に参加するまでは不安もあったけれど、参加することができて良かったです。